

関東地方整備局同時発表

令和5年8月30日

大臣官房技術調査課

「コンクリート剥落防止技術」について新技術を公募します

～現場での新技術活用を迅速化する取り組み～

国土交通省では、現場での新技術活用を迅速化する取組を強化しています。

現場ニーズ・行政ニーズに基づいて決定した「コンクリート剥落防止技術」について、新技術活用システムの活用方式「テーマ設定型（技術公募）」として、令和5年9月29日まで新技術を公募します。

1. 対象技術 コンクリート剥落防止技術
2. 公募期間 令和5年8月30日（水）～令和5年9月29日（金）
3. 公募機関 一般財団法人先端建設技術センター
4. 公募要領 公募機関のホームページ (<https://www.actec.or.jp/>) よりダウンロード

<問い合わせ先>

① 公募全般について

国土交通省 関東地方整備局 企画部

電話：048-601-3151（代表）

建設情報・施工高度化技術調整官 国頭 正信（内線：3132）

施工企画課 課長補佐 大根田 英司（内線：3456）

② 資料の内容・作成・提出について

一般財団法人先端建設技術センター

電話：03-3942-3992 FAX:03-3942-0424

一般財団法人先端建設技術センター 研究部 NETIS グループ

③ 新技術活用システムについて

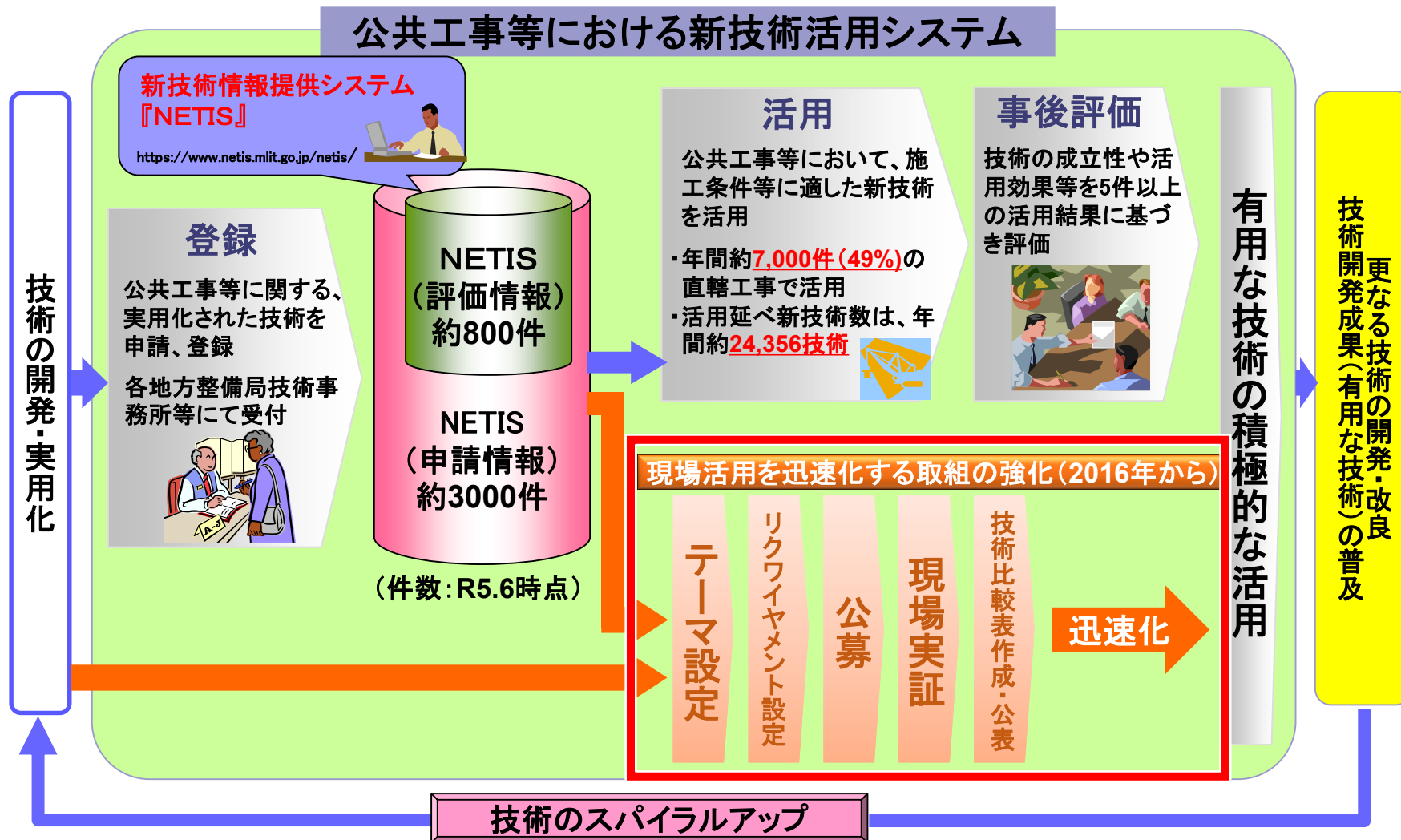
電話：03-5253-8125（直通）

国土交通省 大臣官房 技術調査課 課長補佐 岡本 由仁（内線：22343）

研究企画係長 柴田 俊（内線：22346）

公共工事等における新技術活用システム

民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用・評価し、技術開発を促進していくためのシステム(2001年度より運用)。



<公募対象のコンクリート剥落防止技術とは>

コンクリート構造物表面への繊維素材の貼付や、樹脂系若しくは繊維系被膜の形成により、劣化したコンクリート片の剥落を防止する技術（剥落したコンクリート片を受止る技術は対象外）

【施工状況イメージ】



橋梁やトンネル、樋門、水門等のコンクリート構造物からのコンクリート片の剥落を防止する「新素材繊維接着工（コンクリート剥落対策技術）」は、新技術情報提供システム(NETIS)に多数の技術が登録されています。このため、新技術活用システムのテーマ設定型(技術公募)に基づき、新技術の活用促進を目的として、平成 29 年 9 月に各技術の特性を明確にした技術比較表を作成・公表したところです。

この度、テーマ名を「コンクリート剥落防止技術」とし、新たなリクワイヤメント等に基づき技術公募を実施し、技術比較表を更新する予定です。

テーマ設定型（技術公募）とは、直轄工事等における現場ニーズ・行政ニーズ等に基づき技術テーマを設定し、民間等から技術の公募を行い、個々の技術の特徴を明確にした資料（技術比較表）を作成し、新技術の活用を促進する取り組みです。

作成した技術比較表は、新技術情報提供システム（NETIS）に掲載されます。

<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS>